

事務事業評価シート

事業種別	継続	単独	事業類型	I	ソフト事業	1次評価のみ対象分
コード	名称		区分	コード	名称	
事業名	220	福祉総合相談支援事業	会計	01	一般会計	
基本施策	06	高齢者の健やかな生活を支える	款	03	民生費	
施策	2	相談体制の充実	項	01	社会福祉費	
			目	01	社会福祉総務費	
			細目	101	社会福祉一般事務経費	
			細々目	04	福祉総合相談支援事業	
基本計画該当頁	71	担当部課	コード	130200	評価者氏名	増田 基生
行革大綱の重点事項番号		名称		高齢障害課	連絡先	22 - 9657 (内線) 2620

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	成果(どうなるのか)
	福祉に関する困りごとを持つ市民 (※対象件数)	身近な窓口で気軽に相談できるようになる。
開始年度	平成 19 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等
事業内容	ふくし相談支援センターを市内に6か所設置 伊賀市社会福祉協議会に委託	状況変化等

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H18	H19	H20	H21
ふくし相談支援センター設置数	か所	目標	—	目標	6
		実績	—	実績	6
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	() 人
2 配置(予定)人員	人
3 年間運営費	千円
4 市内の類似施設	

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H18	H19	H20	H21
相談件数	ふくし相談支援センターで受付けた相談件数	件	目標	—	目標	3000
			実績	—	実績	7502
			目標	目標		7600
			実績	実績		7700

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	市民の権利を擁護し、困りごとを解消するための相談を行う事業である。伊賀市地域福祉計画の重点施策に掲げている事業である。
有効性	4	事業を継続することにより成果が向上する。
達成度	4	相談件数が目標値を大幅に上回った。
効率性	4	社会福祉士を配置しており、コスト削減は難しい。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	他の相談機関との連携を更に強化していく。

年度	進捗状況	平成18年度 決算内容				平成19年度 決算内容				平成20年度 計画内容				平成21年度 計画内容			
		事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)
委託	↔					委託料			33,000	委託料			33,000	委託料			33,000
工事	↔																
進捗率(%)																	
事業投入人員		人件費(B)		人	0	人件費(B)	0.2	人	1,440	人件費(B)	0.2	人	1,440	人件費(B)	0.2	人	1,440
フルコスト (A)+(B)					0				34,440				34,440				34,440

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	金額	33,000	33,000	33,000
Aの財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	受益者負担				
	その他				
備考	一般財源	0	33,000	33,000	33,000
	計	0	33,000	33,000	33,000
特定財源の名称・補助基本額・率					
地方債の区分と充当率等					